
全日制の歩行道

真崎 光

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

全日制の歩行道

【Nコード】

N1619Q

【作者名】

真崎 光

【あらすじ】

二。XX年、四月十六日、死亡時刻、午前十一時三十分頃、場所、安佐原塾 小学四年生の少年（10）が浅原 美沙（28）をナイフで刺殺。

ナイフには、容疑者の指紋が発見されており、容疑者の部屋には、被害者の血が付いた服も発見されている。

被害者には、容疑者と同じ年の娘の浅原 梨恵があり、自宅の一部を安佐原塾にしている。

事件当日、被害者の近所で容疑者を目撃したという証言もあり、警

察は四月十九日、午後三時四分に容疑者を逮捕した。

ブローグ

二。XX年、四月十六日、死亡時刻、午前十一時三十分頃、場所、安佐原塾 小学四年生の少年（10）が浅原 美沙（28）をナイフで刺殺。

ナイフには、容疑者の指紋が発見されており、容疑者の部屋には、被害者の血が付いた服も発見されている。

被害者には、容疑者と同じ年の娘の浅原 梨恵があり、自宅の一部を安佐原塾にしている。

事件当日、被害者の近所で容疑者を目撃したという証言もあり、警察は四月十九日、午後三時四分に容疑者を逮捕した。

NO.1 活人剣の愚行

あの事件から四年が経ち、中学二年で他校からの転校生という設定で、地元のT中学に岸弥兄は入学した。

事件のこともあり、本名の『岸弥』から『聖』という偽名に変え、毎日をやり過ごしていた。

犯罪者の妹として、周りから見られるのが嫌だったので、私も本名の『由佳』から『芳美』という偽名を使うことにした。

流石に家では本名で呼び合っている。

岸弥兄は、学年が一つ上で転校してからすぐに噂になっていた。

T中の学力テストの範囲も知らず、ノートすら写していなかったのに学年一位を取ったから、皆驚いていた。

あの事件があつてから、岸弥兄は勉強ばかりしている。そのせいか、岸弥兄の性格は変わってしまった。

この間もクラブの中咲先輩が、岸夜兄にラブレターを渡したら、皆の前で破り捨てたらしい。

岸弥兄が何を考えているのか全く分からない。

NO. 2

冬のシーズンになると、街は派手な格好をする
何がそんなに楽しいのかわからない

岸弥は重い足取りでいつもの帰り道をたどる
大量殺人を犯してもアリバイさえあれば捕まらない

僕は究極の殺人兵器を開発した、そう思うと岸弥はあの事件のことを
忘れられた
病に蝕まれた母に、いつも語っていた

「ある特別な糸を巻いて、爆弾を仕掛けて摩擦を少しでも加えると
もの凄い勢いで爆発するんだ」
「勿論、証拠となるものの全部が強い爆風と共に消えるよ」

一方的に話をするが母は何も返せない
それどころか、話がわかつているのかさえ分からない

病室の窓から人目を気にしながら、岸弥は病室で実験をしている
摩擦の力の調整、爆破するまでの時間差、爆破の規模、爆破の費用
1回につき7000円はかかる爆破は多用できず、単なる事故で終
わってしまう

誰かの仕業だと思わせるには、やはり1点の場所で連続使用する他
なかった

岸弥は頭をフルに使い、ある決断をした

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1619q/>

全日制の歩行道

2011年5月28日21時28分発行